

■ 川本喜八郎 プロフィール

1925 年：1 月 11 日渋谷区千駄ヶ谷に生まれる

1946 年：東宝映画撮影所美術部勤務

1951 年：飯沢匡に見いだされ人形絵本、CM製作などを始める

1963 年：チェコ・プラハに留学、人形アニメの巨匠イジィ・トルンカに師事

1968 年：「花折り」をはじめ、「鬼」(72)、「道成寺」(76)、「火宅」(79)

など、人形アニメーション映画を発表

1982 年：NHK 人形劇「三国志」人形美術担当

1988 年：日中合作人形アニメーション「不射之射」監督

1990 年：日本チェコ合作人形アニメーション

「いばら姫またはねむり姫」監督

1993 年：NHK 人形歴史スペクタクル「平家物語」

人形美術担当

1995 年：日本アニメーション協会会長就任

2003 年：連句アニメーション「冬の日」監督

2005 年：人形アニメーション「死者の書」監督

2007 年：長野県飯田市に川本喜八郎人形美術館オープン、館長就任

2010 年：8 月 23 日逝去

2012 年：6 月 4 日渋谷ヒカリエ 8 階川本喜八郎人形ギャラリーオープン



■ 川本喜八郎 人形ギャラリー

川本喜八郎（1925～2010）は、渋谷区千駄ヶ谷に生まれ育ち、人形美術家・アニメーション作家としてNHK人形劇「三国志」、「平家物語」などを手掛け、世界的にも活躍し、多くのファンを魅了してきました。渋谷区では芸術や文化を、気軽に身近で楽しむアートスポットとして、川本喜八郎の生み出した人形をテーマごとに常設展示しています。

◆入館料 無料 ◆開館時間 午前 11 時～午後 7 時

◆休館日 無休（ただし年末年始、展示入替期間は除く）

◆所在地 渋谷区渋谷二丁目 21-1 渋谷ヒカリエ 8 階

◆アクセス

東急東横線・田園都市線、

東京メトロ半蔵門線・副都心線

「渋谷駅」B5 番出口直結。

JR 線、東京メトロ銀座線、

京王井の頭線「渋谷駅」と

2F 連絡通路で直結。

◆問 渋谷区文化振興課交流推進係

☎03-3463-1142 ※平日 8：30～17：15



Puppet Master
川本喜八郎 人形ギャラリー

瓦版

No.18

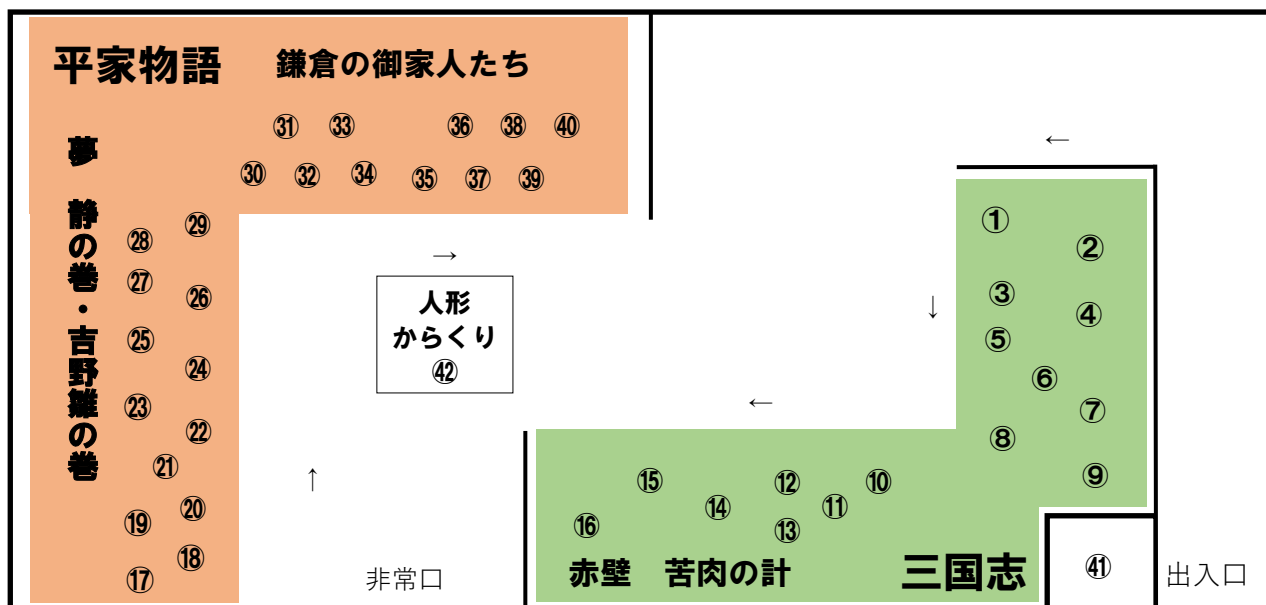
三国志



平家物語



第 18 回常設展 展示内容（令和 4 年 6 月 5 日～）



三国志

赤壁 苦肉の計

「三国志」最大の決戦として名高い「赤壁の戦い」(建安13年、208)は、中国一の大河長江の流れを隔てて、曹操と孫権・劉備の連合軍が対峙する図式となった。問者の往来は容易でなかったため、両軍の間には虚虚実実の騙し合いが繰り広げられた。曹操は配下の蔡中^{さいちゅう}を偽^{いつわ}って降参させて敵軍に送り込む。孫権軍の大都督周瑜はそれを見抜いたうえで騙されたことと見せかけ、老将黄蓋と謀って「苦肉の計」を施した。軍議の時に、諸将の面前で黄蓋をわざと打ち据え、重傷を負わせたうえで、闕沢が偽の投降の書面を届け、曹操を欺^{あざむ}くことに成功したのである。ここから、己の体を苦しめて敵を陥^{おとし}れる計略を「苦肉の計」という。現代日本語では、専ら「苦し紛れに行う行為」の意味に転用されている。

- ① 蔡中 ② 許褚仲康 ③ 蔡瑁 ④ 程昱仲德 ⑤ 蒋幹子翼 ⑥ 曹操孟德 ⑦ 闕沢徳潤
⑧ 黄蓋公覆 ⑨ 徐盛文嚮 ⑩ 小喬 ⑪ 周瑜公瑾 ⑫ 諸葛亮孔明 ⑬ 孫権仲謀
⑭ 龐統士元 ⑮ 魯肅子敬 ⑯ 諸葛瑾子瑜

展示アドバイザーのひとくちメモ

外のガラスケースは、NHK 教育テレビ「おかあさんといっしょ ヤンヤンムウくん」のシンボルキャラクターの「ムウくん」をはじめ、可愛らしい人形の数々をご覧ください。ちなみに、「ムウくん」の絵本を見ている男の子は、日中合作大型人形劇「三国志」（人形・川本）の舞台で俳優さんの腹話術の相手をして、大いに舞台を沸かせた「キハ千口ウくん」です。この展示を通し、川本先生がアニメーション作家として活躍される前から、子供たちに夢を届けていたのだと改めて実感します。また、今回は角ケースの木曾義仲をはじめ、平家物語の作品を中心に展示しています。

是非週末にでも、ご家族一緒に川本先生の作品を見ていただければと思っています。

平家物語

夢 静の巻・吉野難の巻

悲劇は平家を壊滅させた義経その人の上に迫っていた。戦捷に沸き返る鎌倉の地で、頼朝は体制作りを優先させ、怖るべき弟義経の追い落としを冷徹かつ迅速に図った。後白河法皇に利用され、兄に無断で任官し、平家一門の娘をめとったこともさらに事態を悪化させ、ついに義経討伐の軍勢が京に差し向けられる。壇ノ浦からわずか半年後、義経の奥州への逃避行が始まった。容赦ない追捕の手を逃れ、二年の旅路の末に平泉にたどり着くが、安息の日々も長くは続かず、文治5（1189）年閏4月、紅蓮の炎の中で義経は自害して果てた。桜が爛漫と咲きほこる吉野山、薄紅の花びらが生命の火花を散らした武士たちへのはなむけとばかりに降りしきる。麻鳥蓬子夫婦は乱世を次々に去った人々を遥かに思い出し、自らの幸せをかみしめるのであった。

- ①⑦ 後白河法皇 ①⑧ 建礼門院徳子 ①⑨ 磯ノ前司 ②① 静 ②② 源 義経 ②③ 佐藤忠信
②④ 武蔵坊弁慶 ②⑤ 藤原秀衡 ②⑥ 富樫泰家 ②⑦ 麻丸 ②⑧ 阿部麻鳥 ②⑨ 蓬子 ③① 円

鎌倉の御家人たち

- ③② 北条宗時 ③③ 北条時政 ③④ 北条義時 ③⑤ 源 頼朝 ③⑥ 北条政子 ③⑦ 和田義盛
③⑧ 佐々木定綱 ③⑨ 梶原景時 ③⑩ 畠山重忠 ③⑪ 土肥実平 ③⑫ 大江広元

入口角ケース ④① 木曾義仲

中央島ケース ④② 巴

コラム 徹の部屋

2017年以來、計9回の展示替えを経て、原作である、吉川英治『新・平家物語』のストーリーに沿いつつ、区が所蔵する「平家」の人形のほぼ全てを展示することができました。キリの良いこの機会に、平家物語関係でおすすめする書籍を、今回は女性作家による入門書（小説を含む）という切り口で御紹介いたしましょう。

- ① 永井路子『平家物語の女性たち』（文春文庫）
- ② 吉屋信子『女人平家』（朝日文庫）
- ③ 大原富枝『大原富枝の平家物語』（集英社文庫）

永井氏には、平清盛の妻時子や北条政子を主人公にした小説のほか、東国武士団を描いた諸作品もあり、「源頼朝の世界」（中公文庫）も必読です。大原氏には、長編『建礼門院右京大夫』もあります。古い児童書ですが、長野誉一訳『平家物語』（ポプラ社）も、まず手に取るべき良書として、是非とも挙げておきましょう。



解説・監修：平井 徹（慶應義塾大学講師）